

## | ルブリケーション ルブリケーションシステム(2GR-FE) 機能点検 |

## 手順

## ■ 1.エンジンオイル量点検

- a. エンジンを暖機して停止5分後、オイルレベルゲージのLとFマークの間にオイル量があることを点検し、オイル量が少ない場合は漏れを点検してFマークまで補充する。

## ■ 2.エンジンオイル品質点検

- a. オイルに劣化、水分混入、変色、薄まりがないか点検し、明らかに品質が落ちている場合はオイル交換する。

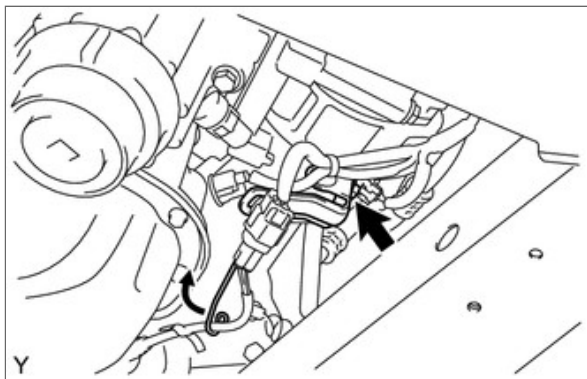
## ■ 3.オイルプレッシャー点検

## 注意：

測定前、測定後に計器・ホース類を白ガソリンなどで洗浄する。

- a. エンジンアンダーカバー取りはずし
- b. オイルプレッシャスイッチASSY取りはずし
- i. オイルプレッシャスイッチASSYのコネクタを切り離す。

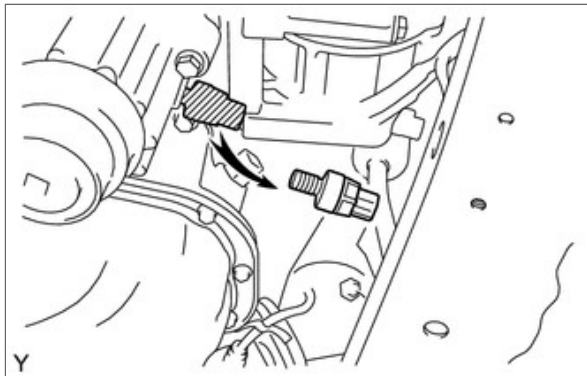
ii.



ワイヤハーネスをブラケットから切り離す。

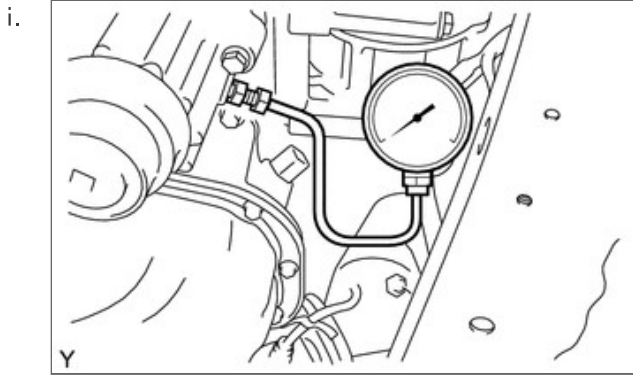
- iii. ボルトをはずし、ブラケットを切り離す。

iv.



ディーソケットレンチ(24mm)を使用して、オイルプレッシャスイッチを取りはずす。

- c. オイルプレッシャゲージ取り付け



アダプターを介して、プレッシャゲージを取り付ける。

d. エンジン暖機

e. オイルプレッシャ測定

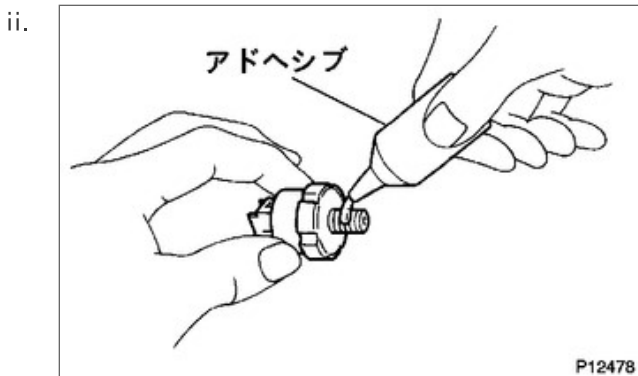
基準値:

エンジン回転数	油圧
アイドル回転時	80kPa {0.8kgf/cm <sup>2</sup> } 以上
6000r/min時	380kPa {3.9kgf/cm <sup>2</sup> } 以上

f. オイルプレッシャゲージ取りはずし

g. オイルプレッシャスイッチASSY取り付け

i. オイルプレッシャスイッチのねじ部を脱脂する。



ねじ部にアドヘシブ1324を塗布する。

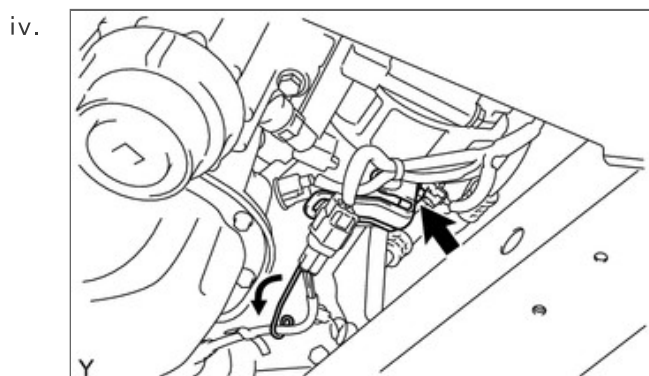
iii. ディープソケットレンチ(24mm)を使用して、オイルプレッシャスイッチを取り付ける。

トルク:

15 N・m (153 kgf・cm)

注意:

組み付け後、1時間以内はエンジンを始動しないで放置する。



ボルトで、ブラケットを取り付ける。

トルク:

25 N・m (255 kgf・cm)

- v. ワイヤハーネスをブラケットに取り付ける。
- vi. オイルプレッシャスイッチ用コネクタを接続する。
  
- h. エンジンオイル漏れ点検
- i. エンジンアンダーカバー取り付け